

石川県 中央会会報

2017 No. **4**

トピックス

▶=第69回中小企業団体全国大会(長野県)へ参加=

中央会事業だより

▶まち塾 ～平成29年度の“まち塾”が始まりました～



実感ある景気回復と被災地の復旧・復興の加速化

第69回中小企業団体全国大会(長野県)へ参加

長野県松本市にて、第69回中小企業団体全国大会が開催され、本県より総勢53名が参加した。また、長野県内の企業視察も併せて行い、見識を深めた。

【詳細は8ページ記事。】



石川県中小企業団体中央会

石川県中央会会報

2017

No.4

石川県 中央会会報

題字
故 安田隆明 名誉会長

巻頭ゼミナール

- 2 大手メーカーの改ざん事件から中小企業経営者として何を学ぶか
神戸国際大学経済学部 教授 中村智彦氏
- 5 知的財産権制度あれこれ(フランチャイズ)
みさき国際特許事務所 代表・弁理士 横井敏弘氏

トピックス

- 8 第69回中小企業団体全国大会(長野県)へ参加

中央会事業だより

- 10 まち塾 ～平成29年度の“まち塾”が始まりました～
- 11 「採用力強化セミナー」を開催
～人が集まる、定着する、成長する! あの企業はここまでやっている～
- 11 ～新制度移行に向けて～外国人技能実習制度適正化講習会を開催
- 12 ～18組が参加し、秋空にナイスショット!～
第32回組合交流ゴルフ大会を開催
- 12 石川県中小企業青年中央会「人材養成塾Fight!」を開催
～全国青年印刷人協議会中部ブロックとの共催～
- 13 石川県中小企業団体事務局協議会 業種別研究会を開催
- 13 ～ものづくり補助金～
認定経営革新等支援機関との情報連絡会議を開催

News

- 14 新聞掲載記事より
中宮温泉旅館協同組合 / 羽咋市商業協同組合 / 金沢市旅館ホテル協同組合

組合情報Pick up!

- 15 =組合運営Q&A=
- 16 組合Pick up! 全国の先進組合事例
=平成28年度組合資料収集加工事業報告書より ~協同組合青森県黒にんにく協会~
- 17 組合Pick up! 全国の先進組合事例
=平成28年度組合資料収集加工事業報告書より ~企業組合アップル工房イイダ~

お知らせ

- 18 県内の情報連絡員報告(9月)
- 20 個別専門相談室開催のご案内
- 20 会報読者アンケート プレゼントクイズ当選者紹介!
- 27 くみWai広場(北陸家電住設事業協同組合)

大手メーカーの改ざん事件から 中小企業経営者として何を学ぶか

中村智彦氏／神戸国際大学経済学部 教授

このところ、大手の一流と呼ばれてきた企業での偽装工作や改ざん工作が明らかになる事件が連続している。

こうした事件の発生は、一企業の問題に留まらず、協会会社や納入先である中小企業の経営にも大きな影響を与えつつある。

大企業の問題であると切り捨ててしまうのは簡単だが、その原因を考えると、必ずしも大企業だけの問題とは言えないのではないか。中小企業の経営者としては、「他山の石」として自社の経営を見なおすきっかけとするべきだろう。

●旧態依然とした売り上げ至上主義

経営者が自社の経営を検討する際には、様々な指標を検討しなくてはならないが、どうしても売り上げを重視することが多い。

もちろん売り上げは経営指標の中で重要な数字ではあるが、こればかりに目を取られると大きな問題を引き起こすことになる。特に旧態依然とした売り上げ至上主義は、組織そのものを蝕む可能性がある。

●わかっているのに改善できない

売り上げ至上主義が、時代遅れになっていることは、ずいぶん前から指摘されてきたことである。しかし、なぜ未だにそれが問題化するのだろうか。

先に書いたように、売り上げ目標というのは非常に簡易で分かりやすい数値目標になる。売り上げを上げれば、利益はついてくるといった発想を、経営者も従業員も捨て去ることができないようである。

「売り上げ目標を下げることは、縮小すること」の恐怖を伴うこととなっている人も少なくないのであろう。

先日もある大手家電メーカーの幹部社員と話した。「我々の若いころは、平気で赤伝（赤字伝票）を切っていましたねえ」という話題になった。

国内市場が拡大していた時期には、多少、景気が後退し、一時的に売り上げが下がっても、その落ち

込みはすぐに取り返せた。そのため、単月の売り上げ目標に達成しなかった時に、架空の売り上げを計上することで仮に達成させてしまい、翌月、その分（赤字分）を取り戻すというようなことが行われていた。

しかし、国内市場が人口減少などの影響で縮小傾向に転じてからは、そうした一時的な操作での売り上げの偽装は困難になってきた。「うちは、かなり前に、その点には手を入れましたから、今はないですよ。」そう幹部社員は苦笑しながらも、「現場に無理なノルマを押し付けると、底が抜けてしまっているのに気が付かないという事態に陥りがちですね」とも話した。

中小企業の場合、大企業よりも経営者の意向が現場に大きく影響することは言うまでもない。経営者が、売り上げ至上主義に陥ってしまえば、ダメになってしまうスピードも速いのである。「売り上げは上がっているが、本当に利益が出ているのか。」「売り上げを上げるために、現場を疲弊させて、従業員が離れて行っていないか」経営者は絶えず心配する必要があるのだ。

●儲からない事業をなぜ整理できないのか

『利益が上がらない→利益を確保するために売り上げ目標を上げる→売り上げ目標を達成するために値引きや無理な押し込み販売を行う→利益がさらに下がる』といった悪循環を引き起こした挙句に、優秀な従業員の退職、品質やサービスの劣化による重要顧客の喪失などが問題を修復不能にまで悪化させてしまう。

儲からない仕事は、思い切って整理していくという毅然とした姿勢が経営者には求められている。さらに、そのことは優秀な人材を確保するためにも重要なポイントになる。

しかし、儲からない事業をなぜ整理できない経営者が多いのか。一つには、大企業ではサラリーマン経営者が増え、中小企業では二代目、三代目経営者が増え、創業者や先代の経営者を否定できない、自

らで決定できない人材が多くなっているのではないかと指摘する意見が多い。

「経営者たれ」という言葉を、中小企業経営者ももう一度、かみしめる必要がある。

●ブラック企業は生き残れない

大手企業の問題が明るみになるきっかけは、ほとんどが内部リーク、つまり従業員からの通報である。事案によっては、複数の従業員や役職者からの通報の可能性があるものも見られる。

要するに、杜撰な経営管理によって、現場が荒れ、自社の「恥」の部分を外部に晒すことによって、外圧でなんとか是正してしまおうという発想が従業員の中に広がっているということである。

なぜ従業員の「造反」を招いてしまったのか。さらに、事態を悪化させるのは、根本にある問題を解決しようとせずに、自分たちに都合の悪い情報をリークした犯人を捜すことにその労力を集中させてしまう経営者たちの存在だ。

特に自らが創業経験を持っていたり、成功体験を持っている経営者の中には、「無理をしても売り上げを上げれば、収益は後からついてくる」といった発想から脱却できない人が多くみられる。確かに創業期においては、ある程度の売り上げ金額にまで上昇させることで、世間的な認知度や信用度が上昇することに直結し、そして、仮に薄利多売であったとしても収益も一定水準まで上昇させることが可能だ。

しかし、企業規模が拡大し、従業員の人数も増加すれば、それだけ固定費も増加し、さらに創業期のような経営者と従業員の一体感も失われてくる。何よりも、従業員側からすれば創業期のような「働けば働いただけ、給与や賞与が増加していく」というようなこと、つまりインセンティブが働かなくなる。

「昔は、もっと働いた。昔の従業員は、残業だの、有給だの文句を言わなかった」という経営者のノスタルジーが、優秀な従業員の離職や造反を引き起こす。

「数年前までは、求職者がたくさんおり、多少無理を言っても我慢してくれる従業員がいたが、急激な人手不足に転じ、少しでも不満を感じたら、転職していってしまう。それを悪く言っても仕方ない。自社の体質や体制を見直す必要が、これからももっと強まるだろう」とある中小企業経営者は指摘

する。

●多角化の罠

もう一つ、大企業での問題が連続している原因の一つに、事業の多角化を指摘する意見がある。

企業にとって主力事業の衰退は、非常に大きな経営問題となる。技術革新や国際競争で、主力事業と位置付けていたものが次第に収益率を落とし、それに代わるものを探し出さねばならない状況があちこちで見受けられる。

そのため、事業の多角化が大企業でも進められてきたが、それぞれの事業部門が連携性や一体感を喪失することが多々見受けられる。

さらに、多角化において、経費の削減、特に人件費の削減を図るために、分社を進める動きが見られる。この分社化は、一方では非常に合理的だといえるが、他方では部門ごとが、それぞれ「他社」になることで、それまでの連携性や一体感を失わせてしまう。特に給与や待遇が異なる場合には、経営陣が目指すものと、現場の従業員の間で意識の格差が拡大してしまうのである。

欧米の鉄道会社が、経営の悪化から会社を事業によって分割した結果、事故が増加したことはよく知られている。「鉄道」会社という一体感が失われたために、それぞれの連携や調整がおろそかになってしまった例である。

中小企業にとって、経済環境の変化が激しい時代において、事業の多角化は必要なこととなっている。しかしながら、「あそこの部署は、うちで一生懸命出した利益を食いつぶしている。」「あっちの部署は、こちらとは待遇が違うらしい。」「同じ会社といっても、別会社ですよ。」と言ったような言動を従業員がするようになれば、要注意だと言える。

「うちは大企業と違って、小規模だから大丈夫。」と言って安心していると、いわゆるセクショナリズムがあっという間に蔓延してしまい、何か問題が発生しても「他人事」だと思ってしまう従業員ばかりになりかねない。

また、多角化を志向するのであれば経営者の懐刀、右腕、左腕となる人材を育成、確保することが中小企業でも重要である。

● 業界再編の動きの中で

もう一点、中小企業経営者として注意しておくべき点がある。ここ数年の大企業の不祥事による経営危機は、一方で日本の様々な産業の業界再編劇の一つだと見る向きがある点である。

人口減少による国内市場の縮小や、国際競争の激化の中で、次第に海外企業が力をつけてきており、それに対して対抗していくためには、中規模企業が乱立するよりも、大企業に集中させていく方が有益だとする考えが強くなってきている。中小企業にと

っては大口の取引先を失う可能性もあるのだ。

中小企業の経営者としては、単なる大企業の不祥事、対岸の火事ではなく、業界の再編によって自社にどのような影響が出るのか、今回は他業界だったが同様の再編が自らの業界でも進むのではないかと自社の経営を見直すきっかけにすべきであろう。

大企業の直面している課題を別表にまとめてみた。「大企業病」などと笑うのではなく、中小企業でもあり得ることだと、自社の経営を見直すきっかけとすべきだ。

日本の大手企業が凋落している原因

- 売り上げ至上主義 ⇒ 経理を勉強してない
- 過去の栄光に固執 ⇒ サंकコストの呪縛
- 部分最適 ⇒ 全体のバランス喪失
- 男性中心 ⇒ 市場不適合
- 純血主義 ⇒ 国際化への遅れ
- 形あるものの価値 ⇒ 形のないものの価値
- 発展途上型祭事主義 ⇒ 先進国型自律主義

中村 智彦 (なかむら ともひこ)

【ホームページ】
<http://monodukuri.jp/>

【常勤】
 神戸国際大学経済学部 教授

【非常勤】
 関西大学商学部 非常勤講師
 日本福祉大学経済学部 非常勤講師

【専門】
 中小企業論
 地域経済論



【略歴】

1964年 東京都生まれ
 1988年 上智大学文学部卒業
 2000年 名古屋大学大学院国際開発研究科博士課程修了 (学術博士・名古屋大学)

【活動】

愛知県「愛知ブランド」認定委員
 京都府向日市ふるさと創生計画委員会座長
 東京都北区産業活性化ビジョン検討委員会副委員長
 山形県川西町第5次総合計画アドバイザー
 やまがた里の暮らし大学校「まめ学部」学部長
<http://www.facebook.com/mamenoarumachi>

知的財産権制度あれこれ (フランチャイズ)

横井敏弘氏 / みさき国際特許事務所 代表・弁理士

今回は、フランチャイズビジネスにおける知的財産権を説明します。

フランチャイズビジネスとは、セブンイレブンやファミリーマートなどのコンビニエンスストア、マクドナルドやミスタードーナツなどの飲食店等で採用されている事業形態です。フランチャイジー（加盟店）は、フランチャイザー（フランチャイズ本部）と同一のブランド（商号や商標）を使用して、フランチャイザーから提供された営業上のノウハウを利用することができます。例えば、マクドナルドの加盟店は、商標「マクドナルド」を使用して、本部から提供されるオペレーションマニュアルに従って店舗を運営できます。

つまり、フランチャイザーからその商品・サービス名を使うことを唯一許されたフランチャイジーは、商標権によって形成された参入障壁で守られたマーケット内でビジネスができます。このようなマーケットの確保や営業ノウハウの提供があるために、フランチャイズビジネスの成功率は一般に高いと言われています。

例えば、フランチャイズ加盟した場合の創業5年後の事業生存率は、65%であり、フランチャイズ加盟していない場合の創業5年後の事業生存率15%よりも高くなっています。

●フランチャイズにおける商標権

フランチャイズビジネスを支える知的財産の1つ目として、商標権があります。商標権は、指定商品又は指定役務について、登録商標を独占的に使用する権利です。フランチャイズビジネスにおいては、登録商標（「McDONALD'S」など）が、フランチャイズチェーン全体で独占的に使用されます。チェーン店全体で共通使用されるため、認知度が上げやすいという特徴があります。例えば、行く先々で「McDONALD'S」の看板を見かけるため、需要者の記憶に定着しやすいと言えます。

また、フランチャイジーから広告費を集めて、比較的多額の広告費を捻出できるため、大規模な広告戦略が可能になります。芸能人やスポーツ選手、著名キャラクターを活用して、特徴的なブランドイメージを形成することも可能です。

●フランチャイズにおけるノウハウ

フランチャイズビジネスを支える知的財産の2つ目として、ノウハウがあります。営業上の秘密情報（ノウハウ）は、不正競争防止法で保護されます。保護の要件は、秘密であること、秘密として管理され

ていること、及び、有用な情報であること、の3つです。産業スパイ対策としても用いられます。ノウハウには、技術上のノウハウだけでなく、営業上のノウハウも含まれます。つまり、料理のレシピや、薬品の配合、加工方法などの技術情報だけでなく、仕入れ価格、利益率、得意先情報なども保護されるのです。しかしながら、一旦、秘密状態が破られると、保護要件を満たさず、不正競争防止法では保護されなくなります。そのため、特許権や意匠権などと組み合わせて、技術情報を守っていくことが必要になります。コココーラの原液の配合がノウハウとして保護されていることはよく知られていますが、ペプシコーラ等が存在するように、類似品対策とは必ずしも十分ではない点に留意が必要です。

1) ハチバンのフランチャイズ事業

株式会社ハチバンは、1967年創業のラーメンチェーン「8番らーめん」のフランチャイズ本部です。加賀市桑原町の国道8号線沿いに1号店を創業したことにちなんで、「8番らーめん」と命名されたようです。個人的には、野菜ラーメンの塩バターが好きで、餃子とセットで頂くことが多いです。

「8番らーめん」は、石川県内に50店舗ほどあります。これらには、フランチャイジーの店舗と直営店が含まれています。石川県内を車で移動すると、「8番らーめん」の店舗を多数見かけます。これが、「8番らーめん」のブランド力の源泉となっていることは容易に認識できると思います。

●商標管理

「8番らーめん」の名称やロゴについては、商標登録されています。名義は、フランチャイズ本部である株式会社ハチバンです。下記のロゴだけでなく、「8番らーめん」、「8番ラーメン」も登録されています。また、「からめん」や「海とろろざるらーめん」などの商品名についても商標登録されています。

登録商標「8番らーめん」の指定商品・指定役務は、「飲食物の提供」と「中華そばめん」であり、店舗でラーメンを提供するサービスと、スーパーで販売される袋麺、及びテイクアウトのラーメンをカバーしています。



(特許情報プラットフォームより)

●ノウハウ管理

ラーメンスープのレシピ等は、フランチャイズ本部から提供される原液の中に隠された状態で、ノウハウとして加盟店に提供されているものと思われます。チャーハンも、機械で自動的に調理されますが、この機械の設定と、機械に投入される材料の配合や分量との組合せが、ノウハウとして保護される可能性があります。（株式会社ハチバンのホームページより）



2) エコシステムのフランチャイズ事業

株式会社エコシステムは、能美市にある中小企業であり、瓦リサイクル事業のフランチャイズ本部です。瓦廃材を産業廃棄物として受け入れ、破碎して瓦チップにし、瓦チップを路面の舗装等に使用する事業を、フランチャイズ展開しています。現在、国内19社とフランチャイズ契約を締結し、K-グランドシステムとして全国展開しています。K-グランドシステムは、瓦廃材を産業廃棄物として受け入れる事業と、瓦チップを土木工事に利用する事業の2つで構成されるため、フランチャイジーも、産業廃棄物の受け入れを行ってきた事業者や、土木工事の事業者が想定されます。

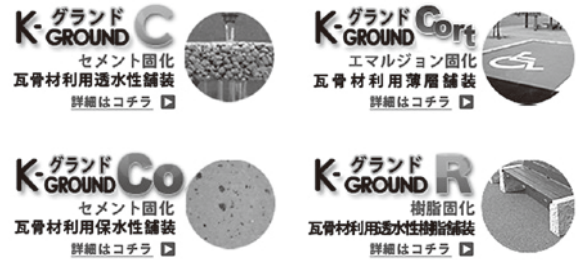
K-グランドシステムは、瓦廃材を活用する事業であるため、地産地消が重要な要素となります。瓦廃材をわざわざ遠方まで搬送するのは、無駄だからです。そのため、フランチャイズ展開によって、各地域の事業者が、フランチャイジーとして瓦廃材を受け入れ、その地域の舗装工事等で瓦廃材を再利用することが特に重要なのです。但し、瓦の物性は、地域によって異なります。色や硬さが異なるのです。したがって、フランチャイズ本部は、各地域の瓦の物性に合わせた処理方法を研究し、フランチャイジーに指導しています。

●商標管理

商標権を見ますと、「K-グランド」が登録されています。名義は、フランチャイズ本部である株式会社エコシステムです。商品としては、透水性セメント固化舗装の「K-グランドC」、保水性セメント固化舗装の「K-グランドCo」、透水性樹脂固化舗装の「K-グランドR」、エマルジョン固化薄層舗装の「K-グランドCort」があります。登録商標「K-グランド」を共通部分として、各商品名を設定することにより、商標登録の



(特許情報プラットフォームより)



(株式会社エコシステムのホームページより)

効率化が図られています。これは、ブランドの認知度が「K-グランド」に集約されるため、知名度アップにも効果があります。

●ノウハウ管理

固化に用いる資材は、フランチャイズ本部であるエコシステムから提供されます。この資材の成分については、フランチャイズ本部がノウハウとして厳重に管理しています。強度、透水性、保水性、化学安定性などの観点から長年改良を重ねられた結果であり、重要な技術ノウハウが含まれています。このノウハウによって第三者による参入を防止しています。つまり、フランチャイジーの競争力の源泉なのです。

●著作権管理

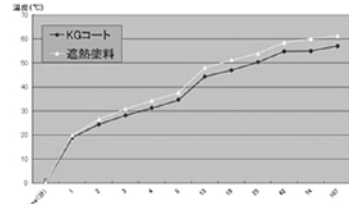
エコシステムは、瓦舗装材の保水性試験の結果や、遮熱性能の比較データなどを図表にまとめて、フランチャイジーに提供しています。これらの図表は、各フランチャイジーが営業活動を行う際に活用されています。このような測定結果自体は、特許権等で保護することはできませんが、図表とすることにより、著作権で保護することができます。営業ツールとして、試験結果の表や、測定データのチャートを一から作成しようとする、意外に面倒なものです。このような資料を積極的に提供することにより、フランチャイジーのビジネスがスピードアップします。

同様に、フランチャイズ本部は、施工例の写真も積極的に提供しています。このような施工例の写真も著作権

瓦舗装材の保水性試験結果

1. 試験結果	材料仕様	透水性	保水性	強度	100mm厚	150mm厚	200mm厚
KGC	1360.3	1503.15	122.85	0.15 g/cm ³	153.56 L/m ²	15.06 L/m ²	10.75 L/m ²
瓦コンク	1545.2	1728.85	143.55	0.20 g/cm ³	204.44 L/m ²	20.44 L/m ²	14.31 L/m ²
KGC	1450.15	1592.45	143.3	0.18 g/cm ³	170.13 L/m ²	17.01 L/m ²	12.54 L/m ²
瓦コンク	1552.4	1671.45	119.05	0.16 g/cm ³	140.81 L/m ²	14.08 L/m ²	10.42 L/m ²
KGC	1495.25	1623.1	127.85	0.16 g/cm ³	150.81 L/m ²	15.08 L/m ²	11.19 L/m ²
瓦コンク	1514.25	1667.55	151.3	0.19 g/cm ³	180.13 L/m ²	18.01 L/m ²	13.24 L/m ²

瓦舗装材は0.5cm厚の範囲で保水することが判明



(株式会社エコシステムのホームページより)



(株式会社エコシステムのホームページより)

し、その施工例をフランチャイジーと共有しているのです。瓦廃材の地産地消というキーワードは、公共工事での採用にも一役買っているようです。

●情報共有

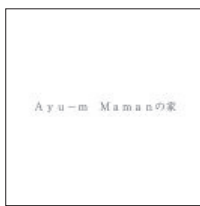
K-グランドシステムフランチャイジーは、K-グランド会という会合を通じて、情報共有を行っています。共有される情報は、各地域における営業活動に関する情報や、施工上の工夫など多岐にわたり、K-グランドシステム全体の競争力効果に役立っています。このようなノウハウの提供が、フランチャイズ本部からフランチャイジーへの一方通行ではなく、フランチャイジーからフランチャイズ本部へ、又は、フランチャイジー間、と双方向化している点が新しいところと



(株式会社エコシステムのホームページより)

3) その他のチェーン展開

株式会社ヤマダタッセンは、「Ayu-m Maman」という住宅ブランドで、ボランティアチェーンを展開しています。建材は、関連会社である株式会社カントリーベースから全国のチェーン店に販売されます。全国のチェ



(J-PlatPatより)

ーン店が、ナチュラルな雰囲気、自然素材を積極に取り入れた優しいイメージの家づくりを統一的に行っており、こうしたAyu-m Mamanのイメージを全国に共同発信しています。

有限会社のさかは、ストレッチウォーカーという靴等を販売する靴販売店ですが、全国のパートナーショップと商品や販売方法を共通化して、チェーン展開しています。のさかの店づくりや販売方法に共感した靴屋さんが、パートナーショップとなって、共通のマーク（登録商標）を使用して、靴を販売しています。ストレッチウォーカーという靴は、のさかの社長が「売りたい靴をつくりたい」という思いから考案し、オランダの靴メーカーに製造を依頼し、グローバルに展開されている商品です。特許権も成立しています。



(J-PlatPatより)



(有限会社のさかのホームページより)

4) 最後に

本稿では、フランチャイズビジネスにおける知的財産権を紹介させて頂きました。フランチャイズビジネスでは、商標権を初めとして様々な知的財産権が組み合わせて活用されています。知財ミックスによる保護ともいえます。石川県の企業でも、知財ミックスにより積極的にフランチャイズ展開している企業があります。ご参考になれば幸いです。

弁理士プロフィール

横井 敏弘 (よこいとしひろ)

みさき国際特許事務所 代表・弁理士

1973年生まれ 石川県出身

【学 歴】 石川県立七尾高等学校理数科卒
 東京大学教養学部基礎科学科卒 (化学専攻)
 東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻中退

【職 歴】 龍華国際特許事務所
 (分野：無線通信機器、撮影機器、画像処理、ビジネスモデル)
 特許業務法人アイ・ピー・エス

(分野：複写機器、コンピュータ、画像処理、符号技術、粘着剤、土工工法、織物、ビジネスモデル)

【講 演】 「ビジネスモデル特許の現状と課題」(発明協会石川県支部主催)

【業務分野】 ・特許、実用新案、意匠および商標の国内出願手続
 ・海外出願手続
 ・知財コンサルタント

第69回中小企業団体全国大会(長野県)へ参加



全国大会の様子



集合写真

全国中央会と長野県中央会の主催による、第69回中小企業団体全国大会が、去る10月26日(木)、「団結は力 見せよう組合の底力! ~地方創生は連携による地域力アップと強力な発信~」をキャッチフレーズにキッセイ文化ホール(長野県松本市)において開催され、全国から中小企業団体の代表者等約2,500名が参集しました。

本県からは山出会長をはじめ、53名の方々にご参加いただきました。参加者の皆様には、厚くお礼を申し上げます。

本大会には国や政党、地元行政、関係機関の代表など多数の来賓が出席しました。

議事では、春日英廣議長(長野県中央会会長)、渡邊隆夫副議長(京都府中央会会長)、平栄三副議長(千葉県中央会会長)の下、「実感ある景気回復と中小企業・小規模事業者の生産性向上支援等強化」、「地域活性化を担う中小企業・小規模事業者に対する支援の充実」、「震災復旧・復興支援、豪雨等による災害対策支援の拡充」、「中小企業・小規模事業者等の積極的な事業活動を支える環境整備」等を具体化し、全国385万の中小企業・小規模事業者の事業の持続的発展を実現するための中小企業対策の拡充に関する16項目を決議しました。(9ページ 決議概要を参照)

また、決議案に関連して、服部正 愛媛県中央会会長より「実感ある景気回復と地域を支える中小企業の持続的発展に向けた活力強化」の意見発表が行われ、満場の拍手の下、決議案は採択されました。

本県参加者は、大会の他、カゴメ富士見工場への視察や、亀田屋酒造の見学などを行い、充実した1泊2日となりました。

なお、大会では、全国中小企業団体中央会会長表彰として、優良組合43組合、組合功労者71名、中央会優秀専従者27名が表彰され、本県からは下記の4名の方が受賞されました。心からお祝いを申し上げます。

石川県からの受賞者

●組合功労者

石川県九谷陶磁器商工業協同組合連合会 理事長 吉田 正一 氏
富来町商業近代化協同組合 理事長 寺岡 才治 氏

●中央会優秀専従者

石川県中小企業団体中央会 工業支援課課長 梶川 嘉彦
石川県中小企業団体中央会 商業支援課課長補佐 元木 康博

なお、次回の第70回中小企業団体全国大会は、平成30年9月12日(水)に、上七軒歌舞練場(京都府京都市上京区)において開催することを決定し、大会旗が大村功作 全国中央会会長から渡邊隆夫 京都府中央会会長へ継承され、渡邊会長が次期開催地会長挨拶を行いました。



中央左：石川県九谷陶磁器商工業協同組合連合会理事長 吉田正一氏
中央右：富来町商業近代化協同組合理事長 寺岡才治氏



左：本会 元木康博、右：本会 梶川嘉彦



開催地挨拶



大会旗継承

第69回中小企業団体全国大会決議【概要】 全国中小企業団体中央会

背景・目的

- 地域の経済・雇用を支える中小企業・小規模事業者は、経営基盤を強化し持続的な成長に向けて、さらなる生産性の向上が求められているが、そのためには個々の努力に加えて、連携・組織化による一層の支援の充実が肝要である。
- 組合等の連携組織が持っている企業同士の「つながる力」を大いに発揮して、IT利活用、人手不足と事業承継を見据えた人材育成などをはじめとする積極的かつ多面的な支援により、我が国経済及び中小・小規模事業者の持続的な成長に寄与すべく活動を展開していく。

I. 実感ある景気回復と中小企業・小規模事業者の生産性向上支援等の強化

1. 景気回復を実感できる対策の加速化
2. 中小企業・小規模事業者の生産性向上・経営力強化に対する支援の拡充
3. 中小企業組合等に対する支援の拡充

II. 地域活性化を担う中小企業・小規模事業者に対する支援の充実

1. 事業承継等支援の充実
2. 官公需対策の推進
3. 海外展開に対する支援の充実
4. まちづくりの推進・中心市街地の活性化支援の拡充、商取引の適正化

III. 震災復旧・復興支援、豪雨等による災害対策の拡充

1. 熊本地震、鳥取県中部地震、東日本大震災、豪雨災害等の災害対策支援の拡充
2. 福島復興・創成に向けたきめ細かな対策の実施
3. 地域の防災・減災対策の強化

IV. 中小企業・小規模事業者等の積極的な事業活動を支える環境整備

1. 中小企業金融施策の充実
2. 中小企業・組合税制の充実
3. 中小製造業等の持続的発展の推進
4. 卸売・小売業、サービス業、物流業に対する支援の充実
5. 公正な競争環境に向けた独禁法等の執行強化
6. 中小企業実態を踏まえた労働・雇用・社会保障対策の推進

まち塾

～平成29年度の“まち塾”が始まりました～

平成26年度から実施しております「まちなか商店学習塾（以後まち塾）」は、商店街の商店主が塾長となり、地域にお住まいの方々に専門店ならではの「知識」や「役に立つ情報」、「お店を運営しながら考えている事」など商店の魅力地域へ発信し、お店と商店街の活性化を目的とした取り組みです。

10月7日(土)玉川町通り商店街のABCこども英会話から今年度の“まち塾”が始まりましたので、今後のまち塾開催スケジュールと併せてご紹介します。

玉川町通り商店街振興組合（金沢市）

○ABCこども英会話

10月7日(土)に「“甘い”を英語で言うと?お菓子を使って英語のおしゃべりを!」と題して開催し、4歳～小学4年生までの親子連れが参加しました。いろんな味のお菓子などを食べながら、「酸っぱい(sour)!!」、「苦い(bitter)!!」、「おいしい(Yummy)!!」といった感情を英語で表現することで初めての英語に親しんでもらう体験をしました。

参加者からは「英語で感想を喋ることが、とても楽しかった!」、「実際に食べて英語で表現すると子供がより興味をもって覚えてくれた」などの感想をいただきました。



ABCこども英会話でのまち塾の様子

= これからの開催予定 =

玉川町通り商店街振興組合 （金沢市）

- フランス菓子ボン・ヌッフ(洋菓子店)
【日 時】11月11日(土) 10:30～12:00
【テーマ】焼きたてのシュークリームを食べませんか?36年作っています。
- 東出花店(生花店)
【日 時】11月12日(日) 10:00～12:00
【テーマ】植木鉢カバーをワックスペーパーで作ってみましょう!

羽咋市商業協同組合 （羽咋市）

- ケーキ・ホームベーカリー モリモト(パン・洋菓子店)
【日 時】11月23日(木・祝) 13:00～15:00
【テーマ】地元産フルーツのロールケーキ、商品開発のための試食会
- カーパートナーズ(自動車販売・整備)
【日 時】11月25日(土) 19:00～21:00
【テーマ】クルマなんでも相談会、いい車を安く買える理由!
- トラットリア・アリエッタ(イタリア料理店)
【日 時】11月27日(月)
【テーマ】新作「千里浜ピザ(仮称)」、お披露目と試食会

泉ヶ丘商店街振興会

- 陽菜(ひな)(加賀丸芋専門料理店)
【日 時】11月19日(日) 10:00～12:00
【テーマ】「加賀丸いも」の魅力を知る、美味しいワークショップ
- フローリスト・ブランマルシェ(生花店)
【日 時】11月26日(日) 13:00～15:00
【テーマ】玄関にちょっと飾れる、可愛いミニハボタンの寄せ植え
- vanvanミュージックファクトリー泉ヶ丘店(音楽教室)
【日 時】11月28日(火) 10:00～12:00
【テーマ】人気No.1のボーカルレッスンを体験

「採用力強化セミナー」を開催

～人が集まる、定着する、成長する！あの企業はここまでやっている～

本会は、去る9月21日(木)石川県地場産業振興センター本館2階第1研修室において「人が集まる、定着する、成長する！あの企業はここまでやっている」をテーマに採用力強化セミナーを実施しました。講師に株式会社クオリティ・オブ・ライフ 代表取締役 原正紀先生を迎え、組合員企業等131名の方が参加しました。

多くの中小企業にとって悩みである<人材確保>と<定着>をテーマとして、様々な企業の人材確保の方法や定着のための取組事例を交えながら、自社の魅力の発信方法や自社への理解への深め方、そして募集から採用、定着までのポイントを分かりやすく説明して

いただきました。採用を成功させるためには<企業力×採用力の強化>が欠かせないとした上で、中小企業だからこそ経営者、役員、採用担当者自らが候補者を見つけ出しアプローチするという<ダイレクトリクルーティング>を行うべきだと提言されました。小さな企業でも事業の独自性、将来性、ユニークな社内制度、社風などを積極的かつ継続的に発信することにより、優秀な人材を集めることが可能になると説明していただきました。



セミナーの様子

～新制度移行に向けて～

外国人技能実習制度適正化講習会を開催

本会では、昨年に引き続いて全国中小企業団体中央会の補助事業として、外国人技能実習制度改正における円滑な組合運営を支援することを目的として外国人技能実習制度適正化事業を実施しています。

11月1日からの新制度移行に向けて受入実施組合やその組合員企業を対象として、7月27日、8月8日、8月30日の計3回、公益財団法人 国際研修協力機構 (JITCO) から本部国際第二課長 半野政明氏、富山駐在所長 神川博義氏、同駐在員 丹羽拓治氏を招聘し、「制度改正へ向けた最新動向、申請書類について」、「技能実習指導員の役割と指導方法」、「監理団体における技能実習計画作成・監理監査のポイント」などをテーマに適正化講習会を開催しました。講習会は今後、12月と1月に開催する予定です。



講習会の様子

～18組が参加し、秋空にナイスショット!～ 第32回組合交流ゴルフ大会を開催

今回で32回目となる組合交流ゴルフ大会が、9月21日(木)に小松市のゴルフクラブツインフィールズ ゴールドコースにおいて、66名という多くの参加をいただいで開催しました。

大会結果は次のとおりです。 (敬称略)

○優勝	住田 隆一 石川県ビルメンテナンス協同組合
○第2位	清水 芳満 石川県鉄工団地協同組合
○第3位	久保 雅史 金沢弁護士協同組合
○ベストグロス賞	高桑 幸一 (OUT41、IN42、グロス83) 協同組合金沢問屋センター



懇親会の様子

石川県中小企業青年中央会「人材養成塾Fight!」を開催 ～全国青年印刷人協議会中部ブロックとの共催～

石川県中小企業青年中央会は、10月28日(土)、ANAクラウンプラザホテル金沢にて、「人材養成塾Fight!」を開催しました。

今回は、印刷業者の青年部の集まりである「全国青年印刷人協議会中部ブロック」の方々と共催し、異業種間の連携によるイノベーションを起こすためのつながりづくりを目的として、チームビルディングやワークショップ、セミナーなどを開催しました。

ワークショップではグループに分かれ、各社が持つ商材や事業、個人の趣味などをカードに書き出し、その中から組み合わせて新たな企画を作り出すワークを行い、「印刷業」×「その他業種」による業種を超えたユニークな企画がたくさん生まれました。



ワークショップの様子

～石川労働局からのお知らせ～

有期契約の従業員を雇用する事業主の皆様、来年4月に向けて無期転換の準備を進めていますか？

「有期契約労働者の無期転換ポータルサイト(<http://muki.mhlw.go.jp>)(※「無期転換サイト」と検索)をご覧ください。

石川労働局雇用環境・均等室 ☎076-265-4429

石川県中小企業団体事務局協議会 業種別研究会を開催

石川県中小企業団体事務局協議会では今年度の新しい取組みとして業種別（商業・工業）に分かれたテーマによる研究会を開催しました。

【商業】では「そもそも、企業の顔つきを作るって？～中小企業に必要なブランドイメージづくり・戦略について～」として株式会社 Hotchkiss のアートディレクター 久松陽一氏を招聘し開催しました。どういう顔をした企業・商品にするのか、商品開発等企業にとって商品のブランドイメージをつくる重要性など、今まで手掛けられた大手企業の成功事例を用いて分かり易くお話しいただきました。



10/10開催 研究会【商業】 講師の久松陽一氏

また、【工業】では「事例に学ぶIoT時代の中小企業のイノベーションマネジメント」として北陸先端科学技術大学院大学知識科学系 教授 内平直志氏を招聘して開催しました。

IoT/クラウド/人工知能が身近に使えるようになったことに加え、製造業は大きな変化点・チャンスを迎えており、これらの成功事例や先進事例をもとに可視化してもらいながら情報共有することができました。

どちらも中小企業者の経営力向上にとって重要なキーワードであり、それぞれ事例を交えてわかりやすくお話しいただきました。



10/13開催 研究会【工業】 講師の内平直志氏

～ものづくり補助金～

認定経営革新等支援機関との情報連絡会議を開催

ものづくり補助金事業者に対する更なる支援環境の充実に向け、平成27年度補正ものづくり補助金の採択事業者に「確認書」を発行した認定支援機関の担当者と共に、今後の事業者支援に向けた仕組みづくり等について検討することを目的に、標記会議を実施しました。

当会、中部経済産業局、全国中小企業団体中央会、認定支援機関の担当者等27名が出席し、今後、ものづくり補助事業の着実な事業化を図り、経営強化・発展を持続するために、各認定支援機関からの継続的な支援並びに地域事務局との連携による包括的な支援体制基盤の構築について確認を行いました。



会議の様子

家族で仲間であつたりと ＝中宮温泉に混浴露天＝

中宮温泉旅館協同組合

石川県白山市の中宮温泉に、混浴露天風呂「薬師の湯」がお目見えした。団体客や家族連れがゆったり入れる岩風呂となっていて、開湯千三百年を今年迎えた秘湯に新たな楽しみ方が加わった。

旅館と土産物店をつくる中宮温泉旅館協同組合が整備した。これまでは池だったが、七月ごろから改修を進め、湯を引いて広さ四十八平方メートル、深さ約五十センチの岩風呂にした。山の緑やせせらぎを楽しみながら十五人ほどが一度に入ることができ、入浴客の多様なニーズに対応するため混浴とした。

組合理事の西山喜一さんは「溪流や山のそばで、自然の癒しを感じられる露天風呂。旅館とはまた違った気分であつてもらえるので」と期待している。

平成29年9月2日(土) / 北國朝刊 28面掲載

登下校メール通知開始

見守りカード

羽咋市商業協同組合

羽咋市商業協同組合は1日、組合が発行するICチップ内蔵のポイントカード

「UFOカード」を所有する家庭の保護者に、羽咋小児

童の安全確認情報をメールで通知するサービスを始めた。

対象児童が持つ「見守りカード」は、UFOカード

平成29年9月29日(金) / 北國朝刊 4面掲載

加賀野菜で

朝食を

10月から、14施設が自慢の一品

金沢市旅館ホテル協同組合

金沢市旅館ホテル協同組合は10月より来年3月末、

「おいしい朝ごはんプロジェクト」を

のシステムに連動しており、児童が登下校時に端末へカードをかざすと、保護者にメールが届く。

2学期が始まった1日、組合が同校にカード用の端末を設置した。初日は組合役員らが見守る中、約320人の児童が端末にカードを近づけ、無事に学校に着いたことを保護者へ知らせた。

テーマに、地元食材をふんだんに使った一品を朝食で出し、宿泊客に金沢の食文化を堪能してもらう。

「加賀れんこん蓮蒸し」「加賀太きゅうりのあんかけ」「五郎島金時のゼリー寄せ」「加賀野菜カレー」などを提供する。宿泊客には各施設の朝食を紹介するカードを配布する。

組合運営 Q&A

剰余金処分について

Q 決算に当たり剰余が発生したため、剰余金処分を行うにあたり、どのような処理をしなければならないのですか？必ず積立てをしなければならないのでしょうか？

A 決算において剰余がある場合、定款記載の方法で、積立及び剰余繰越の処理を行う必要があります。

通常組合の定款参考例に記載されている積立てとして、

(1)法定利益準備金（1/10以上）(2)資本剰余金 (3)特別積立金（1/10以上）があります。

(1)の法定利益準備金は組合法58条によって定められているため必ず積立てる必要があります。

また、(2)資本剰余金（加入金又は出資金減資差益）(3)特別積立金などは組合の任意記載の条文でありますので、記載されている場合には、それぞれ定款に従って積立てる必要があります。

なお、法定繰越金として、教育情報事業を行う組合にあっては利益剰余金が出た場合、その剰余の1/20以上を翌事業年度に繰り越しをします。

以上の積立及び繰越をしてなお剰余があるときは、組合員に配当または翌事業年度へ繰越の処理を行います。

剰余金処分がよくましがえやすいのが、教育情報費用繰越金を積立金同様に、資本勘定処理している組合がありますので、翌年度には戻し入れを行って処理をして下さい。

ひとびとの暮らしの向上に貢献する 社会のITインフラを作っています。

私たちが提供するITソリューションは、今日の社会のしきみを支え、

ひとびとの暮らしに安心と快適さを提供しています。

これまで培った豊富な情報サービスの提供と自社のデータセンター活用を強みに、

持続可能な社会の実現を目指しています。

- 自治体ソリューション
- 医療ソリューション
- 民間ソリューション
- アウトソーシングサービス
- ネットワークサービス
- セキュリティソリューション



icc 株式会社
石川コンピュータ・センター

〒920-0398 石川県金沢市無量寺町ハ6番地1 TEL 076-268-8311(代) <http://www.icc.co.jp>

Pick up ! 全国の先進組合事例

=平成28年度組合資料収集加工
事業報告書より=

地域の未利用資源を活用した
ブランド価値向上

協同組合青森県黒にんにく協会

海外25カ国へ！世界に羽ばたく「青森の黒にんにく」

住 所 〒039-2127 青森県上北郡おいらせ町木崎158番地
T E L 0178-56-5317 U R L <http://96229jp.com/>
設 立 平成25年 9月 出 資 金 2,060千円
主な業種 食品製造業 組 合 員 数 9人

背景と目的

青森県はニンニク生産量全国一位を誇るが、かつて裾モノニンニクは価格が付かず捨てられてきた。加工による付加価値化が産地青森の課題だったが、2006年3月に弘前大学の研究により「黒にんにくに強い抗ガン作用」があることが分かり、黒にんにくの産地化を目指した取組みが開始された。



▲「青森の黒にんにく」のロゴ

事業・活動の内容と手法

2006年3月、弘前大学の研究により黒にんにくに強い抗ガン作用があることがメディアで報じられた。青森県中央会では、黒にんにくの量産化による地域活性化を目指して県内中小企業2社と研究を開始。2007年当該2社が量産化に成功すると、次に同年施行された「地域資源活用促進法」による「地域資源活用事業化コーディネート活動等支援事業」を活用し、産地化に向けた取組みを開始。2008年に同地域資源活用事業に参集した中小企業のうち9社による任意団体「青森県黒にんにく協会」の発足を主導するとともに味、熟度、トレーサビリティ、食品表示等を第三者委員によって確認、認定する「黒にんにく協会推奨商品認定制度」を創設した。

2012年は黒にんにく市場の拡大に伴い中韓製黒にんにくや電子ジャー製の黒にんにくが台頭。これらとの競争を避けるため、地域団体商標登録を目指したブランド化委員会が発足。翌年協同組合として法人化。同時に青森県産業技術センター農産物加工研究所とコンソーシアムを構築し、高品質な黒にんにくに求められる水分量、pHを特定。また、2014年にはピログルタミン酸、GABA、シクロアリンなどの有効成分含量の規格化にも成功。同年、これら分析結果とそれまでに進出していた海外20カ国への展開実績を踏まえ、「青森の黒にんにく」として地域団体商標登録出願。2015年7月に全国で初めて黒にんにくとして地域団体商標に登録された。

地域団体商標登録により中韓製や他産地との差別化に成功したが、2016年2月29日（ニンニクの日）には「全国黒にんにくサミット」を、9月6日（黒にんにくの日）には「世界黒にんにくサミット」を開催し、黒にんにくの聖地へ向けた取組みを継続している。この間、青森県中央会が実質的な事務局機能を担うなど継続した支援を行い、共同研究や共同宣伝事業の効果活用、黒にんにくの持つ機能性、高温多湿条件でも1年以上の賞味期限を誇る特徴などから、理事長企業をはじめとする組合員企業の販路開拓により、全米50州400店超への展開をはじめ海外25カ国へ販路は拡大、原料ニンニク価格も3倍以上高騰する等地域活性化が果たされた。



▲海外商談会での柏崎理事長



▲世界黒にんにくサミットの様子

成 果

廃棄若しくは低価格で販売されてきた裾モノニンニクを付加価値化したことで、売上高は15億円を超えるまでに成長。今後、売上高20億円を目指すために「世界黒にんにくサミット」開催による知名度向上・需要喚起、科学的分析に基づく成分規格化によるさらなるブランド化が期待される。

事業・活動推進のキーファクター

「青森の黒にんにく」による産地活性化を目指し、中央会が産学官を巻き込みコーディネート力を発揮。全米を含む海外25カ国への展開に成功。

Pick up ! 全国の先進組合事例

=平成28年度組合資料収集加工
事業報告書より=

地域の
社会的課題解決

企業組合アップル工房イダ

農福連携で、障害者の自立とビジネスの両立を実現

住 所 〒395-0001 長野県飯田市座光寺1351番地 2
T E L 0265-56-1155 U R L <http://www.apple-studio.or.jp/>
設 立 平成15年12月 出 資 金 310千円
主 業 種 クリーニング・リネンサプライ、農産物生産・販売、オンデマンド印刷
組 合 員 数 19人

背景と目的

障害者を「貴重な人的資源」と捉える理事長と、自らが労働し活躍することで健常者と変わらない「社会の中の自立」を望む障害を持った組合員がともに働く場をつくる、との理念のもと組合を設立し14年目を迎えた。現在は「農産事業」「リネン事業」「オンデマンド事業」の3つを柱に事業運営を行い、他事業者と遜色ない品質、サービスの提供を通じてビジネスモデルを確立させている。

事業・活動の内容と手法

障害者就労継続支援A型事業所の認可を受け、障害者の働く場として農産事業・クリーニング事業・オンデマンド印刷事業に取り組んでいる。農産事業は菌床しいたけの生産販売をおこない、オリジナルブランド「南信州美女しいたけ」として、長野県全域のほか、東京、愛知、山梨へと広く販売をしている。現場の作業はほぼ障害者が担当し、組合員は作業支援をしながら品質管理をおこなう形で、一般企業に負けない商品、サービス品質を実現し、障害者の賃金も県の最低賃金以上を達成している。今後も継続して品質の良いしいたけを作ることと、二本目の柱になる他のきのこの栽培を目指している。品質の向上に向けては、新品種の試験栽培、培地の工夫による改善に取り組む。また、国内市場の95%以上が中国産で占められており、今後国産品のマーケットが広がると考えられる「きくらげ」の栽培にも着目し、安定的な生産が実現できるよう積極的に取り組んでいる。

成 果

まずは組織形態を株式会社ではなく企業組合とした点の意義が大きい。障害を持つ方が「雇われている」という感覚ではなく、「自分達が経営に参加して商売をしている」という意識が日頃の業務へのモチベーションとなり、精神的な自立にも繋がる。そうした意識の中で行われる仕事が、販売する商品・サービスを一般のものと同様に遜色なく、あるいはより品質を高めるといった好循環を生んでいる。また、今村理事長の先見性・リーダーシップは、今日の当組合にとって欠く事のできないものであったと言える。



▲農産事業部（しいたけ出荷工程）



▲リネン事業部（クリーニング工程）

事業・活動推進のキーファクター

前職で経営コンサルタントをしていた理事長のネットワークを活かし、ビジネスパートナー（農産提携、リネンサプライ提携）との関係を構築し、ノウハウ等が共有できた。

県内の情報連絡員報告

平成29年
9月

- 県内製造業情報連絡員 8業種 31人
- 県内非製造業情報連絡員 6業種 27人

○平成29年9月期において、DI値で見ると、昨年同月比をもとに前月との増減を比べた場合、4項目が上昇、4項目が悪化、1項目が横ばいであった。すべての項目の動きが一桁で先月に引き続き景気動向は概ね横這いの状況といえる。

○製造業においては、3項目が上昇、4項目が悪化、2項目で横這いであった。売上と設備操業度がやや上昇し、全体としては引き続きプラス域を維持し、依然好調を維持している。好調であったのは、工作機械関連や建設機械関連の受注が相変わらず好調な一般機械器具製造業や鉄鋼・金属製品製造業、北陸新幹線延伸工事や能登地区などの公共事業増で好調な窯業・土石製品業などであった。悪化していたのは、出荷量が上向かない食料品製造業、付加価値商品の売上が減少し続けている繊維同製品製造業、一般工務店向けの木材需要が伸び悩んでいる木材・木製品業、印刷需要が低迷し続けている出版・印刷業などであった。また、木材・木製品業で資材の値上がり、鉄鋼・金属製品製造業でスクラップの高騰など原材料価格の高騰の声も一部で聞えてきており、人手不足による人件費の上昇も重なり、収益の悪化が懸念される。

○非製造業は、4項目が悪化、3項目が上昇、1項目で横這いであった。ほぼすべての項目が横ばいの動きで、引き続き業況が悪い業種が多い。悪化であったのは、連休に台風の影響を受けた土産物小売業、底引き解禁も近海魚の入荷が少なかった水産物卸売・小売業、団体客が減った旅館・ホテル業などであった。好調であったのは、荷動きが好調であった一般貨物自動車運送業、好天に恵まれ作業効率が良かった板金工事業、4Kテレビの販売が好調であった電器製品小売業、週末に連休が2回あったため賑わった一部の金沢市内商店街などであった。

○BCP（事業継続計画）の対応について、全業種では、BCPの策定に取り組んでいる事業所が見られるかの問いに「見られない」（69.4％）との回答が最も多く、「策定中・策定を検討している企業が見られる」（24.5％）と「策定している企業が見られる」（6.1％）の合計よりも多い結果となった。業種別で見ても、業種間であまり違いの差がなく、「見られない」との回答が、製造業において70.8％、非製造業で68.0％と共に割合が高い結果であった。「見られる」と回答した企業の想定しているリスクの問いに、地震・台風などの自然災害との回答が最も多く、他に、取引先企業の倒産・事業中断やサーバー等情報システムの停止などの回答が次いで多かった。BCPを策定していない理由としては、BCPに対する現場の意識が低いとの回答が最も多く、次いで、策定に必要なスキル・ノウハウがないとの回答が多かった。多くの中小企業においてまだまだ現場の意識が低く、また策定を検討しようもノウハウがないことで、策定するに至らず、そのためにBCP策定の取組みが進まないと考えられる。製造業においては、「見られる」と回答したのは、一般機械器具製造業、鉄鋼・金属製品製造業、食料品製造業、生コンクリート製造業などの業種の一部で、鉄工関係や生コン業といった中小企業では比較的大きな製造工場などを持つ業種に多かった。また、想定しているリスクについては、失火など内的要因による火災の回答が工場などを持つことから非製造業に比べ多かった。非製造業においては、「見られる」と回答したのは、旅館、ホテル業、燃油小売業、貨物自動車運送業、各種商品卸売業、一般機械器具卸売業、金沢市内商店街、総合工事業などの業種の一部で、こちらも大きめの施設を持つ業種に多い。また、想定しているリスクについては、サーバー等情報システムの停止、通信の途絶の回答の割合が製造業に比べ上位で、連絡網が重要とされていると考えられる。策定していない理由としては、策定に必要なスキル・ノウハウがないが製造業に比べ回答が多い結果であった。

平成29年

9月期

景況天気図

前年同月比

	全 体	製造業	非製造業
売上高	☁️ 1.7 (5.1)	☀️ 22.6 (6.5)	☁️ 雨 -22.2 (3.7)
在庫数量	☁️ 雨 -10.6 (-2.1)	☁️ 雨 -16.1 (-16.1)	☁️ 0.0 (25.0)
販売価格	☁️ 6.9 (1.7)	☁️ 0.0 (-3.2)	☀️ 14.8 (7.4)
取引条件	☁️ 0.0 (3.4)	☁️ 3.2 (9.7)	☁️ -3.7 (-3.7)
収益状況	☁️ -6.9 (-1.7)	☁️ -6.5 (0.0)	☁️ -7.4 (-3.7)
資金繰り	☁️ -1.7 (-3.4)	☁️ 0.0 (-3.2)	☁️ -3.7 (-3.7)
設備操業度	☀️ 22.6 (6.5)	☀️ 22.6 (6.5)	-
雇用人員	☁️ 1.7 (-3.5)	☀️ 12.9 (-3.2)	☁️ 雨 -11.1 (-3.7)
業界の景況	☁️ -1.7 (0.0)	☁️ 6.5 (0.0)	☁️ 雨 -11.0 (0.0)

※ () 内の数字は前月とのポイント差

全体の景況感

※主要3項目（売上高・収益状況・業界の景況）の平均値



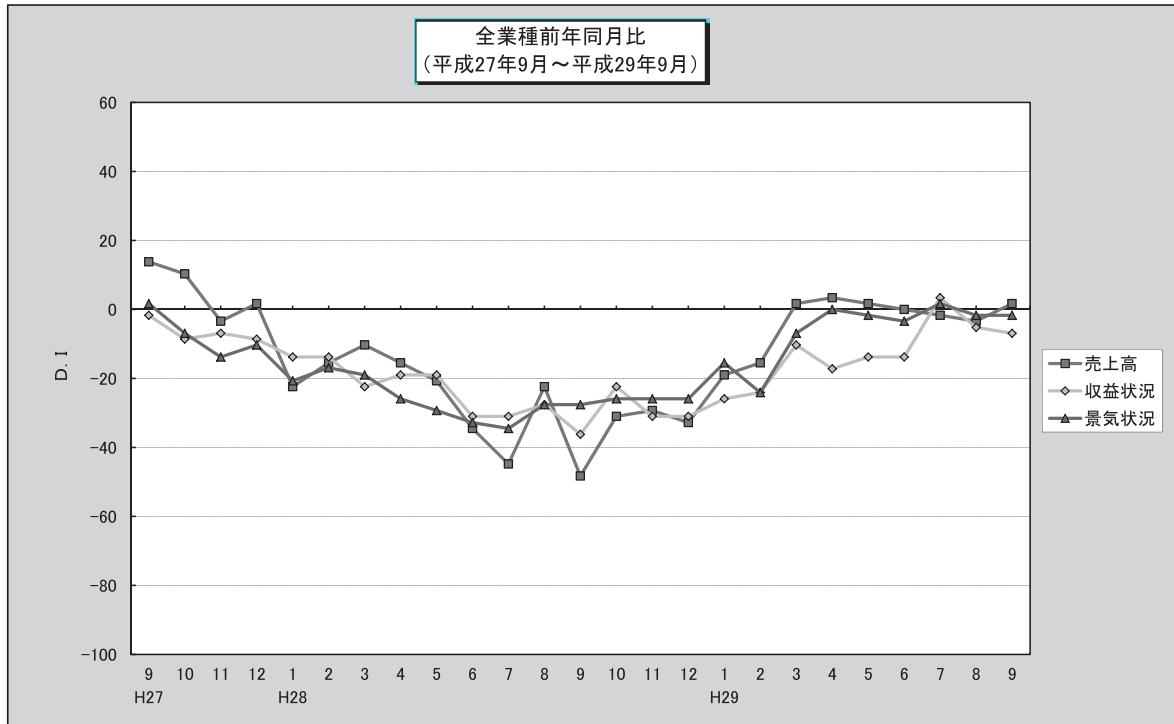
くもり
-2.3

天気図の見方

各景況項目について「増加」（又は「好転）」との回答を頂いた業種割合から「減少」（又は「悪化）」との回答を頂いた業種割合を引いた値をもとに作成しました。その基準は次の通りです。

☀️ 快晴 25以上	☀️ 晴れ 10~25 未満	☁️ くもり 10未満~ -10未満	☁️ 雨 -10~ -25未満	☁️ 大雨 -25以下
------------------	-------------------------	-----------------------------	-----------------------	----------------

景況の推移 (前年同月比) 石川県分 (主要3項目)



個別専門相談室開催のご案内

本会では、中小企業が正確な経営情報を獲得し、適切な経営判断を支援するため、組合や中小企業任意グループ等を対象とし、専門家を招聘し、事業運営等の相談に応ずることを目的とした個別専門相談室（無料）を設けておりますのでお気軽にご相談下さい。

相談は予約制（30分ごと）のため、希望の方は当日までに本会へご連絡願います。また、予約多数の場合は、相談時間の短縮をお願いする場合がありますので予めご了承下さい。

*連絡先 TEL 076-267-7711
FAX 076-267-7720

《日 程》

開催日	時間	内容	専門相談員
12月15日(金)	10:00~12:00	税務・会計相談	北村労務会計事務所 税理士 荒谷 幸祐氏
1月19日(金)			
2月16日(金)	13:00~15:00	法律相談	弁護士法人 まこと共同法律事務所 弁護士 久保 雅史氏
3月16日(金)			

《場 所》

金沢市鞍月2丁目20番地

石川県地場産業振興センター新館5階 石川県中小企業団体中央会 会議室

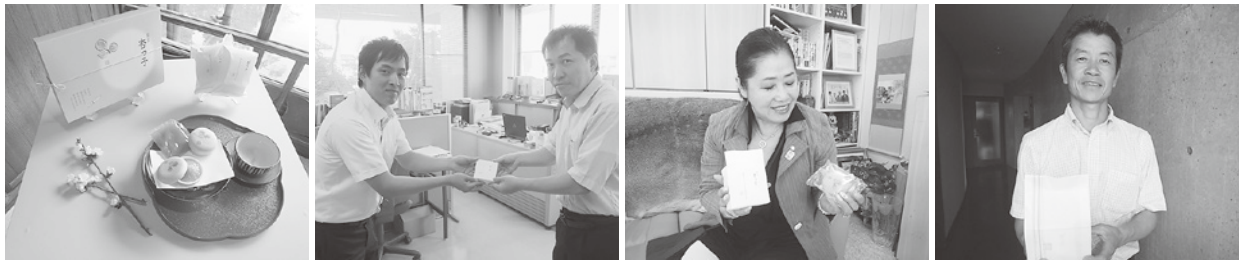
会報読者アンケート プレゼントクイズ当選者紹介!

会報No2（6月発行）にて実施したプレゼントクイズにご回答いただいた方から、厳正なる抽選の結果、3名の方にプレゼントをお贈りさせていただきました!

プレゼントは、会報No2にてご紹介させていただいたお菓子『犀星 杏っ子』でした。

ご回答いただき、ありがとうございました。

なお、会報No3のプレゼントクイズにつきましては、回答者無しのためプレゼントはありませんでした。



今号のプレゼントクイズでは、ご回答された方の中から当選者3名に、全国大会in長野で手に入れた長野県のご当地土産をお贈り致します。

メ切は12月15日(金)!! ご回答お待ちしております!!

短期継続 × 無担保予約

緊急の資金調達に備える
安心の公的保証スキーム



©光プロダクション

いざという時、頼りになります！

好評取扱中！

短期継続融資保証

((継続的なお取引・経常運転資金に))

保証対象： 保証付融資利用 連続3年以上
または
プロパー融資利用 連続2年以上

保証限度： 100万円～1,000万円
(100万円単位となります)

保証期間： 1年以内

返済方法： 一括返済

貸付形式： 手形貸付

資金使途： 運転資金

無担保予約保証

((緊急時にスピーディな対応))

保証対象： 短期継続融資保証利用者

保証限度： 短期継続融資保証利用額
× 2倍

保証期間： 7年以内

返済方法： 分割返済、一括返済 (1年以内)

貸付形式： 証書貸付・手形貸付

資金使途： 運転資金・設備資金

お取引金融機関または石川県信用保証協会まで、ご相談ください

中小企業・小規模事業者の資金調達をサポートする公的機関



石川県信用保証協会

〒920-0918 金沢市尾山町9番25号 TEL 076-222-1522(営業部)

<http://www.cgc-ishikawa.or.jp>

経営者・役員・従業員とそのご家族の 安心の保障を準備するために 中央会の共済制度をご活用ください。

BESTパートナー
三井生命



従業員のための 退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社
三井生命保険株式会社



経営者・従業員のための 万一の保障 団体扱生命保険

団体扱* (月払) の場合、
一般扱 (口座振替月払等) で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります!

オーナーズプラン

経営者の

各種リスクマネジメントのために

パートナーズプラン

役員・従業員の方々の
保障準備をサポート



業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまのケガなどのリスクを
カバーする保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社
三井住友海上火災保険株式会社
業務災害補償保険 取扱代理店
三井生命保険株式会社



- * 団体扱とは、石川県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。
- ※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。
- ※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおり-約款」および石川県中小企業団体中央会の「退職金共済規程(規約・規則)」等を必ずご覧ください。

三井生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の取扱代理店として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

三井生命保険株式会社 金沢支社

〒920-0853 石川県金沢市本町 2-15-1 ポルテ金沢 8F TEL:076-263-3256
http://www.mitsui-seimei.co.jp/

三井-KB-2017-15 (損保)B-2017-3 (2017.4)
B-2017-1044 (2017.4) 使用期限 2018.3.31

事業主・事業所の皆様へ

「今だけ、ちょっと手が足りない」ことはありませんか？

そんな時、皆様の職場に新たなパワーとして、「シルバー派遣事業」を利用しませんか？

「シルバー派遣事業」とは「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づき、シルバー人材センター連合会が行う労働者派遣事業です。

◆こんな仕事に派遣します！

臨時的かつ短期的な就業

(概ね月10日程度以内のもの)

又は

軽易な業務

(週20時間未満のもの)



◆たとえば

技術分野

●特殊技能(各種自動車の運転) ●調理補助・介護補助

事務分野

●一般事務(資料作成など) ●調査事務(アンケート調査、集計事務)

管理分野

●施設管理(建物管理、駐車場管理) ●物品管理(商品管理、在庫管理)

折衝・外交分野

●販売 ●外務(配達)

技能分野

●制作加工(工場内での軽作業[加工・組み立て・検査など])

一般作業分野

●屋外作業(清掃作業、農作業) ●屋内作業(清掃作業、梱包作業、品出し作業など)

サービス分野

●社会活動(広報紙配布、遺跡発掘) ●家事援助(買い物など)

●お問い合わせは地域のシルバー人材センターへ

金沢市 ☎076-222-2411

野々市市 ☎076-294-8303

津幡町 ☎076-288-4462

小松市 ☎0761-47-2855

珠洲市 ☎0768-82-6886

中能登町 ☎0767-76-8060

七尾市 ☎0767-52-4680

輪島市 ☎0768-23-8033

能美市 ☎0761-58-4060

加賀市 ☎0761-73-2456

能登町 ☎0768-76-2680

宝達志水町 ☎0767-29-4850

白山市 ☎076-275-7604

かほく市 ☎076-281-3655

内灘町 ☎076-286-2992

羽咋市 ☎0767-22-2700

志賀町 ☎0767-42-2170

穴水町 ☎0768-52-4680

公益社団法人

石川県シルバー人材センター連合会

〒920-0862 金沢市芳斉1丁目15-15

TEL (076) 222-4680 FAX (076) 222-4681



<http://www.ishikawa-silver.com/>

石川県シルバー

検索

損害保険集団扱制度のご案内

★【自動車保険・火災保険】

石川県中小企業団体中央会では、組合員の企業経営並びに従業員の福利厚生を充実するため、会員の皆様に中央会損害保険集団扱制度(自動車保険・火災保険)のご加入をお勧めしております。つきましては、本制度について引受損害保険会社の取扱代理店が説明させて頂きたく、訪問した際にはよろしくお願いたします。

《損害保険集団扱制度の概要》

特 徴

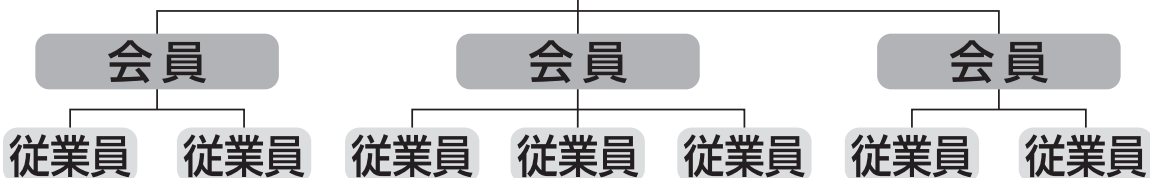
- ◎保険料は、一般契約より5%割安です。(保険料一時払の場合)
 - ◎手続きは、年1回払い、口座引落しです。
 - ◎下記損害保険会社と契約を行っている方は、現在契約している取扱代理店で制度利用が出来ます。
 - ◎自動車保険
 - ・既加入自動車保険は、無事故割引などをそのまま継承できます。
 - ・業務用車両も対象になります。
 - ◎火災保険
- ※詳しくは下記の各社にご確認ください。

対 象

(中央会指定の確認票を提出願います。)

- ◎中央会の会員(組合・企業・団体)◎会員の傘下企業、事業主及び従業員

県中央会



お問合せ先

石川県中小企業団体中央会 TEL.076-267-7711

〈本制度引受損害保険会社〉

三井住友海上火災保険株式会社……………TEL.076-223-9960

金沢支店 〒920-0918 金沢市尾山町6番25号

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社……………TEL.076-264-7811

金沢支店 〒920-0906 金沢市十間町5番地

損害保険ジャパン日本興亜株式会社……………TEL.076-262-1681

金沢支店 金沢第一支社 〒920-8558 金沢市香林坊1-2-21

富士火災海上保険株式会社……………TEL.076-222-0005

金沢支店 〒920-0962 金沢市広坂1丁目2番24号

共栄火災海上保険株式会社……………TEL.076-261-9297

北陸支店金沢第一支社 〒920-0919 金沢市南町5番16号

(2017年11月作成)

NEW!

平成29年7月 制度スタート!

中央会のビジネス総合保険制度

(事業活動を取り巻く様々なリスクから
会員事業者をおまもりします!)

賠償責任リスク

管理ミスで資材置き場の材木が倒れ近くで遊んでいた子供がケガをした!



給排水管からの漏水により階下テナントを水浸しにさせた!



事業休業リスク

火災が発生し店舗を休業した!



集中豪雨によってビルが水浸しとなり店舗も休業した!



財物・工事のリスク

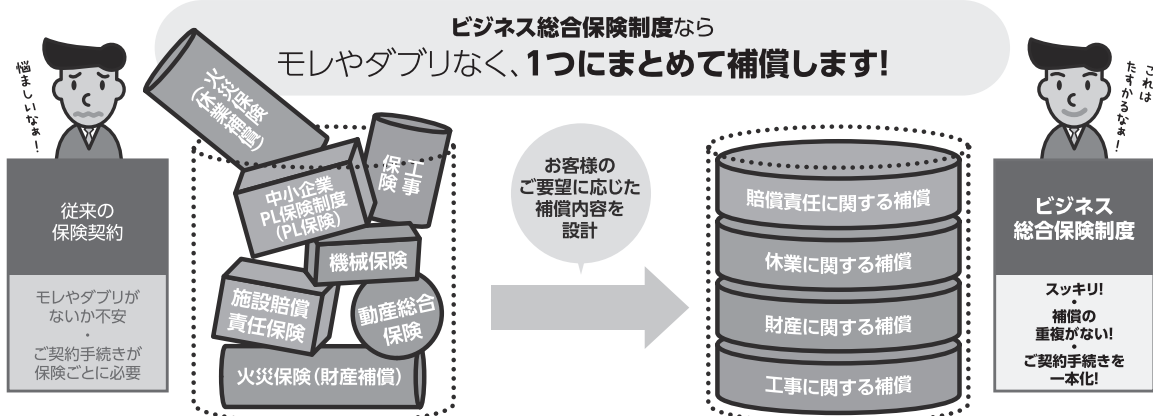
火災により店舗または設備が全焼した!



台風で建設中の建物が浸水した!



- 特長1 中央会のスケールメリットによる割安な保険料水準
- 特長2 会員事業者を取り巻くリスクに対する補償のモレ・ダブリを解消し、一本化してご加入
- 特長3 賠償責任(PL、リコール、情報漏えい、施設・事業遂行等)リスクを総合的に補償
- 特長4 事業休業補償により災害に遭った際の事業継続のための資金を確保



引受保険会社で補償内容およびラインナップが異なります。保険の内容の詳細は各引受保険会社が作成するパンフレット等をご確認ください。

【制度運営】

全国中小企業団体中央会

【お問合わせ先】

石川県中小企業団体中央会

金沢市鞍月2丁目20番地 石川県地場産業振興センター新館5階
TEL:076-267-7711 FAX:076-267-7720

【引受保険会社 (中小企業PL保険等既存制度の取扱件数順)】

東京海上日動火災保険株式会社

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

三井住友海上火災保険株式会社

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

●この広告は全国中小企業団体中央会が作成したものです。

●この広告はビジネス総合保険制度の概要を示したものです。保険の内容の詳細は引受保険会社が作成する約款、「パンフレット兼重要事項説明書」をご確認ください。

11月

トップが決意を持って、
長時間労働の削減に向けた取組を推進しましょう

「過重労働解消キャンペーン」期間です。

平成 28 年 6 月に閣議決定された「ニッポン一億総活躍プラン」や平成 29 年 3 月に内閣総理大臣を議長とする「働き方改革実現会議」において決定された「働き方改革実行計画」において、働き方改革の実行・実現のため長時間労働の是正に向けた取組を強化する旨が盛り込まれるなど、長時間労働対策の強化が喫緊の課題となっています。

このため、厚生労働省では、「過労死等防止啓発月間」の一環として「過重労働解消キャンペーン」を 11 月に実施し、長時間労働の削減等の過重労働解消に向けた取組を推進するため、周知・啓発等の取組を集中的に実施します。

過重労働による健康障害等を防止するためにも、労働時間を適正に把握^{※1}し、次の措置を講じましょう。

過重労働による健康障害を防止するために^{※2}

- ① 時間外・休日労働を削減しましょう。
 - 36 協定(時間外・休日労働に関する協定)で定める延長時間は、限度基準^{※3}に適合したものとする必要があります。
 - 特別条項付き協定^{※4}により月 45 時間を超える時間外労働が可能な場合にも、実際の時間外労働は月 45 時間以下とするよう努めましょう。
 - 休日労働についても削減に努めましょう。
- ② 年次有給休暇の取得を促進しましょう。
 - 年次有給休暇を取得しやすい職場環境づくり、計画的付与制度の活用などにより、年次有給休暇の取得促進を図りましょう。
- ③ 労働者の健康管理に係る措置を徹底しましょう。
 - 健康管理体制を整備するとともに、健康診断を実施しましょう。

賃金不払残業の解消のために^{※5}

- ① 職場風土を改革しましょう。
- ② 適正に労働時間の管理を行うためのシステムを整備しましょう。
- ③ 労働時間を適正に把握するための責任体制を明確化しチェック体制を整備しましょう。

※1 「労働時間の適正な把握のために使用者が講ずべき措置に関するガイドライン」(平成 29 年 1 月 厚生労働省)

※2 「過重労働による健康障害を防止するため事業者が講ずべき措置」(平成 18 年 3 月 厚生労働省)

※3 「労働基準法第 36 条第 1 項の協定で定める労働時間の延長の限度等に関する基準」(平成 10 年 労働省告示第 154 号)

※4 臨時的に限度時間を超えて時間外労働を行わなければならない特別の事情が予想される場合に、特別条項付き協定を結べば、1 年の半分を超えない範囲で、限度時間を超える時間を延長時間とすることができます。

※5 「賃金不払残業の解消を図るために講ずべき措置等に関する指針」(平成 15 年 5 月 厚生労働省)

過重労働解消キャンペーン期間中、厚生労働省では次の取組を行います。

- 1 労使の主體的な取組を促します。
- 2 労働局長によるベストプラクティス企業への職場訪問を実施します。
- 3 長時間労働が行われている事業場などへの重点監督を実施します。
- 4 無料電話相談を実施します。
「過重労働解消相談ダイヤル」(無料)を実施し、都道府県労働局の担当官が相談に対応します。
平成 29 年 10 月 28 日(土) 9:00~17:00 0120-^{なくしましょう}7 9 4-^{長い残業}7 1 3
- 5 企業における自主的な過重労働防止対策を推進します。
企業の労務担当責任者などを対象に、「過重労働解消のためのセミナー」を実施します。
平成 29 年 11 月 29 日(水) 14:00~16:30 石川県女性センター



石川労働局

詳しくは石川労働局労働基準部監督課、最寄りの労働基準監督署にお問い合わせください。

くみWai広場

こんにちは

組合さん

北陸家電住設事業協同組合



写真左▶会議の様子
写真下▶事業打合せの様子

組合のPRをお願いします

当組合は、石川県と福井県、合わせて24店舗が集まる東芝系列の組合です。

東芝系列販売事業所が連携し、取扱製品の共同仕入れによる利益向上、需要開拓の為の共同宣伝による経営効率化を図っています。そして、そこで得た利益を人材確保及び人材育成へ還元し、事業者の高齢化、後継者問題に対応し、経営の安定化・経済的地位の向上を目指します。

一言をお願いします!

理事長 吉田圭吾 さん:

今年、設立したばかりの新しい組合です。いわゆる「町のでんき屋さん」です。今日、家電業界はディスカウントありきの



ような構図が強く印象付けられており、家電量販店の規模拡大やインターネット端末の普及とネット環境の充実により、大変厳しい状況です。それに加え、店主の高齢化や後継者不足、人材不足が今一番の問題点です。それらの問題に対し、組合員が一丸となり、各店舗をカバーし合えればと思っております。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

当コーナーに登場していただける事務局さんを募集中です! 自薦、他薦は問いませんので、中央会事務局まで連絡をお待ちしています!

From 編集室



季節の変わり目にはいつも風邪を引く編集者HYです。最近、若者を中心に流行っている、写真投稿によるSNS「Instagram(インスタグラム)」を始めました。きっかけは、ある組合で実施したSNSについての研修会で、「最近ではインスタを使って美味しい飲食店を探すのがトレンド」というのを聞いたからです。美味しいものに目がない私はすぐにインスタに登録し、食べた料理を検索してみました。すると、一瞬で県内の飲食店の料理の写真がたくさん出てきて、一目で美味しそうなお店を発見することができ、情報の発信・収集方法が日々変化していることに驚きました。本会報も情報発信ツールとして、より良い情報を皆様にお届けするために日々変化していきたいものです。ちなみに、インスタで美味しそうなお店を見つけることが出来たのですが、どれも「インスタ映え」するオシャレなお店過ぎて、小心者の私はいまだに一軒も行けておりません…

編集者HY

Q プレゼントクイズ

今回取材させていただいた北陸家電住設事業協同組合はなんのお店の組合?

「町の○○○○さん」

○にあてはまるひらがな4文字をお答えください。正解者の中から抽選で、粗品を差し上げます。(プレゼント詳細はP20)

今後、よりよい誌面づくりを行うために読者の皆さんからのご意見、ご要望をお伺いしたいと思いますので、同封のプレゼント付き読者アンケート回答へのご協力をお願いします。少しでも多くの“声”をお待ちしています。

回答は中央会 FAX:076-267-7720 までお送り下さい。

この一言、あの名言

【ゴルフアー宮里 藍 編】

- 「人間は欲深いから1歩進むと2歩3歩と進みたくなる。私ももっともって思ってしまうから、半歩でも良いから自分のペースで、1歩引いてやっていきたい。」
- 「結果は全く予想できないけど、とにかく目の前の瞬間に集中して、自分の力をしっかり出せるように頑張るのみ。」
- 「限界は自分でつくるもの。選手、人間として、やるべきことはいっぱいある。」
- 「意志あるところに道はある(リンカーン 座右の銘)」

石川県中小企業団体中央会

Facebookページ

facebook

メールアドレス

石川県中央会 facebook

で 検索

アカウント登録

Facebookを使うと、友達や同僚、同級生、仲間たちとつながりを深められ、いつでも、どこでも、スマートフォンからもアクセスできます。

石川県中小企業団体中央会

いいね!

団体・金沢市

いいね!

ファン登録をお願いします。

- ★より身近な情報提供を行います。
 - ★アンケートなどを行って、より充実した情報を発信します。
- ※なお、ファン登録を行うためには、Facebookアカウントを取得(無料)する必要があります。

石川県中央会
フェイスブック
ページ
掲載事例の
ご紹介

